

大会に参加するにあたって（必ずお読みください）

※コロナウイルス感染拡大防止対策を行うため、大会参加者・観戦者に次のことに同意していただき、ご協力をお願いします。

1. 大会に参加または観戦するための条件

基礎疾患（糖尿病・心不全・閉塞性肺疾患等）のある人は参加しない。

※主治医の了解があれば可能

当日、出発時に検温し、37.5度以上ある場合は参加しない。

当日、熱が37.5度以上なくても、体調がすぐれない場合は参加しない。

出発時より、常時マスクを着用する。

過去14日以内に、感染が疑われる人と接触があった場合は参加しない。

過去14日以内に、入国制限等の対象国・地域への渡航があった場合は参加しない。

健康観察シートの提出。

2. 大会参加者・観戦者について

参加者名簿を作成します。（本大会で感染者等出た場合、感染経路を把握するため）

試合者同様、常にマスクの着用をする。

水筒やペットボトルなどを持ち込む際、自分のものと判断できるように名前を記入する。

ゴミは会場で購入したのもすべて持ち帰る。

昼食は距離を取り、向かい合って食べないようにすること。

大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに濃厚接触者の有無について報告する。また、観戦者にも協力を求める。

3. 試合者について

面をつける際には、必ず面マスクおよび各種シールドを着用する。

試合が終了した選手もマスクを着用する。

試合以外の時間は、他の人と十分な距離を取る。

試合前後で手洗い・うがい・アルコール消毒をこまめに行う。

面マスクは、使用后ビニール袋等に入れて持ち帰り、洗浄または破棄する。

大会中気分が悪くなったら監督に申し出ること。監督は大会本部に申し出ること。

4. 大会参加者は以下の飛沫飛散防止対策及び消毒の実施を行う

①大会参加者は常時マスクを着用する。（試合が終了した選手もマスクはつけたまま）

②大会会場入り口及び各大会で設定した場所に消毒液を置き、参加者は消毒を行う。

③観戦者に対しても、常時マスクの着用と消毒を行うよう協力を求める。